

## 第54回全国高等学校体育連盟研究大会報告

# 『STEP for the future!』

～オリンピック・パラリンピックのその先へ～

作成者 愛知県高体連研究部



## 第54回高体連研究大会に参加して

令和2年1月16日・17日に滋賀県ピアザ淡海にて全国研究大会が開催され、本年度は本県代表として、愛知県立名古屋西高等学校の後藤賢二先生が研究発表をされました。

この研究大会では本県の研究大会と同様に、「競技力の向上」「健康と安全」「部活動の活性化」の3つのテーマで各分科会に分かれて研究発表が行われます。各分科会では4名の先生方が、日頃の研究の成果を発表されました。

## 研究発表



### 愛知県立名古屋西高等学校 後藤賢二先生が発表

#### 『陸上競技の種目間共通性に注目したトレーニング』

#### —限られた環境を生かしたトレーニングの実践例—

「弱みを強みに、限られた環境をいかに克服するか。」多くの学校が抱えている問題をテーマに発表されました。陸上の種目間の関連性についてアンケートを取られ、その結果「地面反力」に注目し、それを獲得するため限られた活動場所でもできるトレーニングを工夫し実践しているそうです。限られた環境(狭い活動場所、活動時間等)だからこそ、何に注目し、練習をいかに工夫するか、陸上以外の指導する者にとっても、大きなヒントを与えてくれた発表でした。

その他の発表は以下の通りです。

### 第1分科会(競技力の向上)

県名	テーマ	発表者	所属校
山形	競技力向上を図るための新たな指導環境の構築を目指して	今田 伸吾	山形県立鶴岡北高等学校
福井	インターハイ登山大会で入賞するには ～誰も聞けなかった監督たちの声～	谷口 康治	福井県立丹生高等学校
愛知	陸上競技の種目間共通性に注目したトレーニング ～短距離・跳躍・リレーを中心に～	後藤 賢二	愛知県立名古屋西高等学校
岡山	競技力向上に向けた取り組み ～ 夢叶う ～	森定 照広	岡山県立倉敷中央高等学校

### 第2分科会(健康と安全)

県名	テーマ	発表者	所属校
石川	これからの運動部活のあり方について	石川 貴之	石川県立金沢桜丘高等学校
京都	ラグビーフットボールにおける栄養管理・ 体調管理・競技力向上について	大島 淳史	京都市立京都工学院高等学校
鳥取	運動部活動におけるチームトレーナー 導入の現状と課題	桑名 圭司	鳥取県立鳥取中央育英高等学校
沖縄	スポーツを「支える・知る」視点からの 高校生の育成 ～運動部活動の充実を目指した スポーツ講座を通して～	朝妻 友洋	沖縄県立泊高等学校

### 第3分科会(部活動の活性化)

県名	テーマ	発表者	所属校
千葉	千葉県におけるウェイトリフティング競技 の普及について	新後 はるか	千葉県立市川昂高等学校
宮城	顧問・指導者の抱える問題と その支援のあり方について	佐藤 徹	宮城県立石巻商業高等学校
宮崎	部活動の活性化 ～魅力ある部活動とは～	日野 譲士	宮城県立日向工業高等学校
滋賀	2024滋賀国スポへの取り組み ～存続の危機からの脱出・団体で 勝てるチームへ～	西沢 悟	滋賀県立安曇川高等学校

## メイン講演



立命館大学副学長 スポーツ健康科学部教授 伊坂忠夫氏

### 『アクティブライフ時代におけるスポーツ・イノベーション』

メイン講演では、立命館大学副学長 伊坂忠夫先生より『アクティブライフ時代におけるスポーツ・イノベーション』というテーマで講演をいただきました。

「記録は必ず誰かが塗り替える。ならばその「誰か」になろう」と言う言葉をはじめ、多くの言葉が心に響きました。